**日本に留学する理由**

私が日本に留学したのは、データの分析や活用方法を的に学びたいと考えたからです。大学では経営学を専攻していましたが、在学中にでプログラミングを学び、卒業論文でもデータをったことから、データに強い興味を持つようになりました。

その後、日本の大学院ではデータ工学を専門とする研究室があり、データマイニングやなどの技術を的に学べることを知りました。また、日本では医療や製造などの分野でデジタル化が進められており、学んだ知識を活かせる場が多くあると感じました。

このように、興味を深めた分野を専門的に学べる環境と、将来できる社会的背景の両方がっていると考えたので、日本に留学しました。

**働きたい理由**

私が日本で働きたいと思ったのは、日本の企業が長期的なをしていることにを感じたからです。

中国ではにが求められるがありますが、日本の企業では、たとえ文系出身であっても、した制度やキャリア支援のもとで、ゼロからでも学び成長していける環境がっています。

さらに、自分が大学院で学んだ知識や的なコミュニケーション能力を、そうした環境の中でかしながら、社会に貢献していきたいと考えています。

このように、らの能力を高めながらスキルをき、安定した環境の中で長期的に成長し、社会に貢献していきたいと考えたので、日本で働きたいと思います。